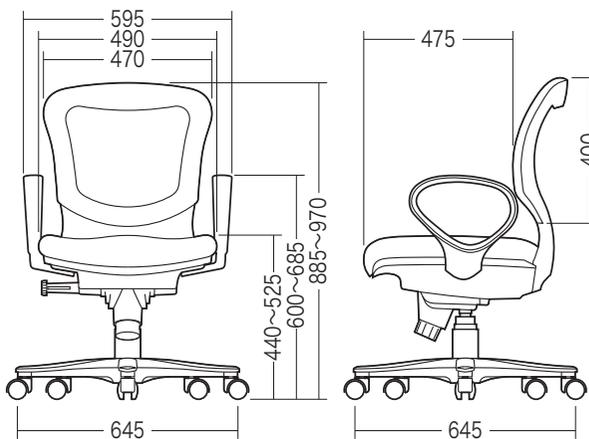




この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立てください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

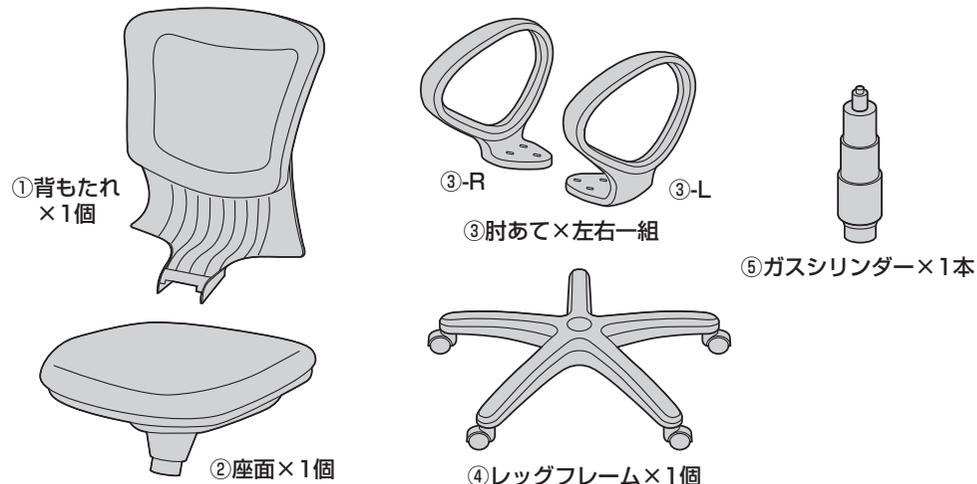
★用意していただくもの・・・プラスドライバー  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください。）

完成図

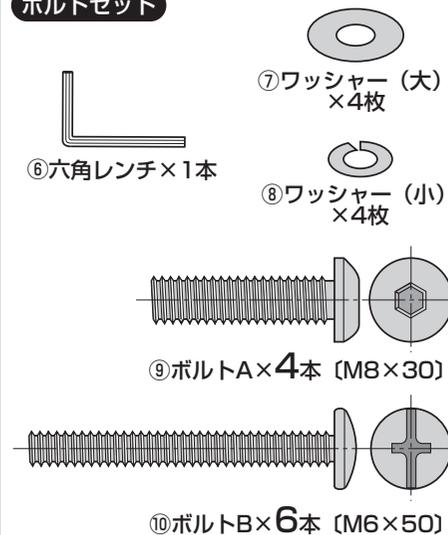


組立て部品

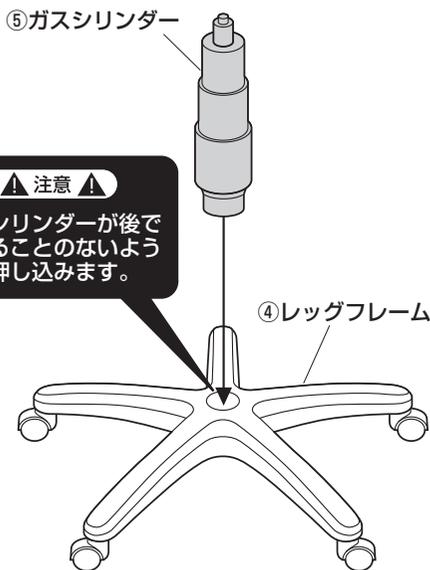
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(SNC-NET19ABLなど)と下記の部品番号(①~⑩)と部品名(六角レンチなど)をお知らせください。



ボルトセット

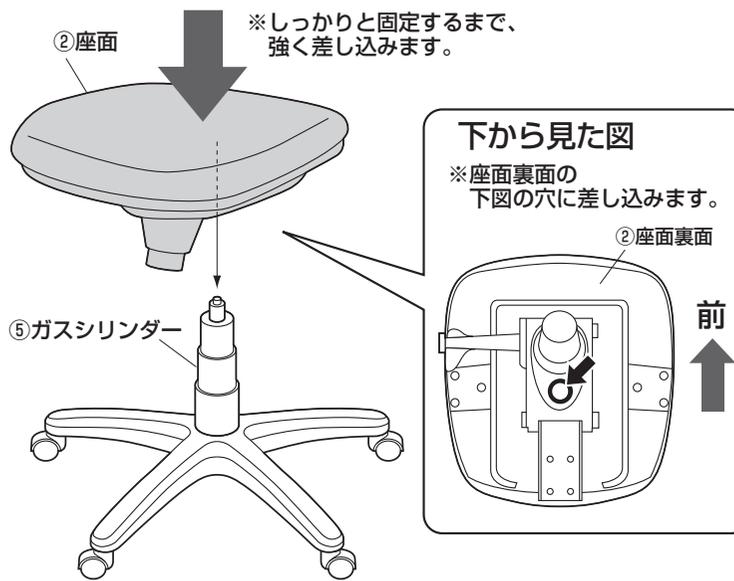


1 ガスシリンダーをレッグフレームに差し込みます。



▲注意▲  
ガスシリンダーが後で抜けることのないように、押し込みます。

2 ガスシリンダーに座面を差し込みます。



▲注意▲  
座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。  
座面が斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。

斜めに差し込まれている  
まっすぐ奥まで差し込まれている

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

↓ 座って押し込む

※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。  
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。  
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。  
※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

### 3 横に倒し、背もたれを取付けます。

①背もたれ ②座面

前

上

⑦ワッシャー(大)  
⑧ワッシャー(小)  
⑨ボルトA

※背もたれを差し込み、ボルトAで固定します。

**使用ボルト**  
⑨ボルトA (M8×30)  
※六角レンチを使用します。

**▲注意▲**  
ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

⑩4本のボルトをゆるく付けます。

⑪すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。

⑫最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締め付けます。

### 4 肘あてを取付けて完成です。

**使用ボルト**  
⑩ボルトB×6本 (M6×50)

⑬肘あて-R(右)  
⑭肘あて-L(左)

⑩ボルトB

**▲注意▲**  
ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

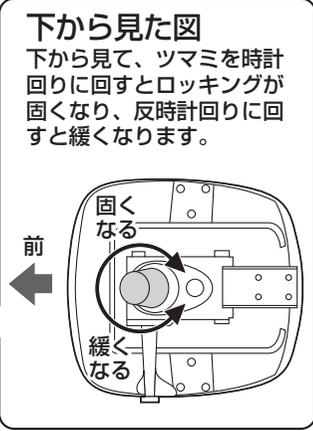
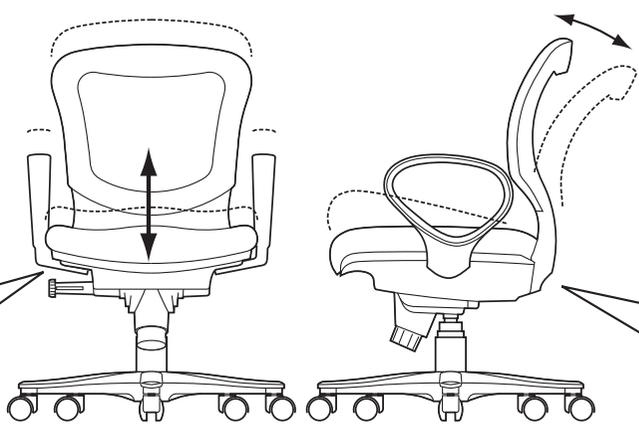
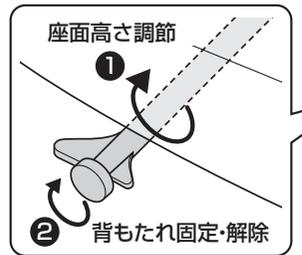
取付穴部分裏面にRの文字がある方が右になります。

取付穴部分裏面にLの文字がある方が左になります。

### 座面の高さの調節方法

**▲注意▲** レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

- レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。
- レバー先端部を矢印の方向へ回転させると背もたれの角度を4段階で固定できます。再度同じ方向に回転させると解除されます。



### チェアの品質表示

外形寸法:幅645×奥行645×高さ885~970mm(座面高さ440~525mm)  
構造部材:座面/合板 背もたれ部/ナイロン(外側)、ポリプロピレン(内側)  
脚部/ナイロン 肘あて部/ポリプロピレン キャスター部/ナイロン  
張り材:座面/布 背もたれ/ナイロンメッシュ クッション材:ウレタンフォーム

- ▲使用上の注意▲**
- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

製品に関するお問い合わせ  
製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談ください。  
BI/AH/MFDs

**サンワサプライ株式会社**  
岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1  
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8  
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
<https://www.sanwa.co.jp/>